

国立大学法人長崎大学入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	令和4年1月12日(水) 事務局3階 第2会議室	
委員	委員長 赤羽 耕介 (公認会計士) 委員 原田 哲夫 (名誉教授) 委員 金井 仁志 (国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所長)	
審議対象期間	令和2年7月1日 ~ 令和3年6月30日	
抽出案件(合計)	4 件	(備考)
工事(小計)	36 件	今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0 件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	30 件	
工事希望型競争入札	0 件	
通常指名競争入札	1 件	
随意契約	5 件	
設計・コンサルティング業務(小計)	1 件	
公募型プロポーザル方式	0 件	
簡易公募型プロポーザル方式	0 件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0 件	
標準型プロポーザル方式	0 件	
一般競争入札	1 件	
随意契約	0 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	別紙のとおり	

質 問	回 答
<p>1. 国立大学法人長崎大学において発注した建設工事について</p> <p>(事務局より説明)</p> <p>・特になし</p> <p>2. 国立大学法人長崎大学において発注した設計・コンサルティング業務について</p> <p>(事務局より説明)</p> <p>・特になし</p> <p>3. 指名停止等の措置状況について</p> <p>(事務局より説明)</p> <p>・特になし</p> <p>4. 抽出・指定の考え方について</p> <p>(事務局より説明)</p> <p>・特になし</p> <p>5. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議</p> <p>(1)一般競争入札(総合評価落札方式(実績評価型))</p> <p>【(片淵)図書館経済学部分館改修電気設備工事】</p> <p>(事務局より資料に基づき概要説明)</p> <p>業者の配置技術者の人材不足についてどのような対策をとっているのか。</p> <p>条件が厳しいように思うが、全体の数業者が少ないのでは。</p> <p>1回目の入札価格と予定価格の差について、少し価格差があるように思うが、見積活用方式等実勢価格の把握に努めているか。</p>	<p>発注時期を他の公共機関と重複しないように配慮している。</p> <p>また、現場代理人については近隣工事との兼務を認めている。</p> <p>全面改修であるため、施工業者にきちんとした施工体制をとってほしいことからこの条件を設定しているが、工事内容は特段難しいものではなく、入札参加可能業者も見込まれると想定した。</p> <p>積算は統一基準によっているが、見積等も活用しているところ。さらに積極的に実勢価格の把握に努めていきたい。</p>

質 問	回 答
<p>(2)一般競争入札(最低価格落札方式)</p> <p>【(坂本2)基幹・環境整備(ナースコール設備更新)工事(再公告)】</p> <p>(事務局より資料に基づき概要説明)</p> <p>1回目の公告の不調は、業者が配置技術者を確保できなかったものなのか。</p> <p>工期について、何月までに完成しないといけないものであったのか。</p> <p>フレックス制度で、工期を長く設定し受注者が配置技術者を確保できるタイミングで工程をセットし施工できるような方法も可能なら採用してみると技術者確保の問題も解決できるのではないのか。</p> <p>ナースコール設備は特殊で実績が少ないのか、長崎での受注可能な業者が少ないのか。</p> <p>(3)一般競争入札(最低価格落札方式)</p> <p>【(坂本1)福利厚生棟屋根改修工事】</p> <p>(事務局より資料に基づき概要説明)</p> <p>落札業者の平成21年度の同種工事实績は長崎大学の工事实績なのか。</p> <p>どの部分をコスト削減したものなのか。</p> <p>(4)一般競争入札(総合評価落札方式(実績評価型))</p> <p>【放射線災害対応センター改修工事】</p> <p>(事務局より資料に基づき概要説明)</p> <p>落札業者の評価値が高かった理由はなにか。</p> <p>公共工事で国の方でも、最低制限価格制度は導入しないのか。</p>	<p>配置技術者を確保できなかったものである。</p> <p>完成期日は特段ないが、病棟9階分の更新であり、各フロアごとの工程調整や全体工期を短くするため、この工期設定としている。</p> <p>今後の検討課題として参考に致します。</p> <p>本学のシステムに対応可能な業者はそう多くはないが、現システム導入業者に限られるわけではなく、他メーカーでも可能だが、有利不利はあると思われる。</p> <p>長崎大学の実績ではなく、公共工事(公立学校)の実績である。</p> <p>足場等の直接仮設資材を自社調達及び自社施工するとともに、塗装工事についても自社施工が可能であることによる。</p> <p>「企業の施工能力」「配置予定技術者の施工実績」とともに工事成績が高得点となっている。</p> <p>最低制限価格制度は地方自治法で定められた地方自治体のみで、国・大学の場合は会計法で定められた低入札価格調査制度のみとなる。</p>
<p>6. その他 なし</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	